

ペットを飼う前に考えよう



～ペットを最期まで飼育できますか？～

ペットは私たちの生活に安らぎをもたらしてくれます。しかし、飼い主の都合で飼えなくなった犬や猫がたくさんいます。その理由は、引越しや出産、ペットの問題行動や病気、飼い主の高齢化や病気など様々です。「かわいい」という気持ちだけで生き物を飼うことはできません。ペットを飼う前に、自分が最期まで責任を持って飼えるのか、次のポイントについて考えてみましょう。

飼う前に考える 10 のポイント

●動物の飼育が可能な住宅ですか？

集合住宅にはペットの飼育が禁止されているものもあります。賃貸住宅や集合住宅では管理規約を守りましょう。

●動物を飼えるライフスタイルですか？

世話をする時間が十分にとれるかよく考えましょう。

●ご近所に迷惑をかけないように配慮できますか？

鳴き声、臭い、糞の放置などが近隣トラブルの元となっています。

●飼うことに家族の同意はありますか？

ペットを飼うのに、家族の理解と協力は不可欠です。家族全員が飼い主として接しましょう。

●家族に動物に対するアレルギーはないですか？

飼ってから症状が出ることも多くあります。事前に良く確認しましょう。

●快適に過ごせる環境を作ることができますか？

落ち着けるハウスやトイレ、必要に応じてサークルなどを設置する余裕が必要です。

●毎日、世話に時間と手間をかけることができますか？

毎日の給餌、排泄物の始末、散歩、健康管理などしなくてはならないことがたくさんあります。

●生涯にかかる費用を負担できますか？

エサ代、病気の治療費、老齢期の介護や治療などたくさんのお金がかかります。

●寿命を全うするまで一緒にいることができますか？

犬や猫は十数年以上生きます。その間に飼い主側に起こるかもしれない変化について考えておきましょう。

●万が一、飼えなくなった時のことを考えていますか？

普段から、親戚や知り合いに頼める人を決めておきましょう。



ペットを飼い始めたその日から、その命はあなたにゆだねられます。もし不安要素があるのなら、今はペットを飼わない方が良いでしょう。長い時間をともに過ごすペットです。覚悟と責任をもって迎えてください。

